



投票
大柘中演説会

12月22日、大柘中学校で生徒会の会長・副会長・書記・会計を在校生が選出する演説会が開催されました。この演説会では、実際に選挙で使われる『投票箱』『記載台』を市役所から借りて使用しました。

今回は、全ての役職に1名ずつ立候補があったため、信任投票となりました。立候補者には、それぞれ推薦人がついており、立候補者の候補者演説に続き、推薦人は、立候補者のどのような特徴がその役職に適しているか、応援演説を行いました。自分たちで代表者を選ぶことの大切さを学んでほしいという思い、また、立候補者には、自分の考えを言葉にして、いかに有権者に伝えることができるかを学んでほしいとの思いで開催されました。

即日開票が行われ、見事全員の立候補者が信任されました。

第3回マクドナルドカップ 2020高知県大会優勝！

11月7日、春野総合運動公園などで行われる、第3回マクドナルドカップ2020高知県大会に31チームが参加し、順次、試合が行われました。

香美市から出場した山田ジュニアーズは、着々と勝利をおさめ、12月13日に春野総合運動公園で、鴨田スポーツ少年団と決勝戦を戦い、7対2で見事優勝しました。

日々の精進の賜物ですが、今後の益々の躍進を期待します。



▲岡田さえさんの授業中の様子

いのちの大切さを学ぶ

12月7日、絵本で命の大切さを知ってもらおう活動をしている岡田さえさん(香川県丸亀市在住)が、香美市立の保育園と香美市ファミリーサポートセンター、子育て支援センター、楠目小学校へ自作の絵本を寄贈されました。

岡田さんは、会社経営の傍ら、4年前からラオスでベトナム戦争時の不発弾処理に資金援助をされたり、命の大切さを伝えるため、自作の絵本『いのちのおはなし』を保育園や学校へ寄贈され、読み聞かせもされています。

今回の寄贈と読み聞かせは、楠目小学校の地域学校協働活動推進員の堺悠さんから紹介された縁で、行われたものです。

楠目小学校では、5年生を対象に講話と絵本の読み聞かせが行われました。生徒たちは、ラオスの写真を見ながら、平和に過ごす日々、学校で学ぶことの有り難さを改めて感じていました。また、講話後には『いのちのおはなし』の絵本を友達と読み合うほほえましい姿も見られました。思春期を迎え、自分自身、クラスの仲間、家庭をゆっくり見つめ直す素敵な時間となりました。

岡田さんは、「人を思いやる心を子どもたちに感じてもらえたら」と話されていました。

竹馬・一輪車 ありがとう！

土佐山田町平山地区出身の有限会社スクエアエンジニアリング代表取締役の福留栄仁さんから寄附金をいただき、香長小学校に竹馬18対と一輪車15台を購入しました。

12月7日に行われた香長小学校の全校集会で子どもたちにお披露目され、子どもたちからは「うわあー、すごい！一輪車がピカピカ！」「早く竹馬の練習をして、来年度の運動会で見てもらいたい！」などの声が聞かれました。



銀色有功章

12月21日、日本赤十字社香美市地区長(香美市長)から、有限会社岡の内建設に銀色有功章の楯が手渡されました。銀色有功章は、日頃から赤十字奉仕活動に深くご理解いただき、多額の社資(赤十字事業資金)を納めていただいた法人に対し、感謝の意を表すものです。

20年以上に渡りいただいた善意は、災害救助活動や献血事業、赤十字ボランティア活動、国際活動などに役立てています。



香美市森林環境税活用事業 申し込みいただいた方からの投稿を募集しています！！

かみんぐBABY木のギフト

『木のギフト』お便り紹介

しゅうさくくん (右)、さやちゃん (左)

木の香りに癒されます。ピタキューブは色々な種類の木から作られていて、見比べてみると面白いです。

木箱の中にぴったり積み木がはまるように、親子で片付けも楽しんでいます♪



たつきくん

箱を開けるとふわっと優しい木の香りに包まれます。

色や香りの異なる様々な木を使った積み木に、子どもだけでなく大人も夢中になりました♪



『ぷらっとホームMoku』のご協力により、南国市十市パークタウン内で木のギフトを手にとってご覧いただけるようになりました。

令和2年4月2日以降に生まれた香美市の赤ちゃんに『木のギフト』をプレゼントしています。詳しくは、新生児訪問の際にお渡しするパンフレットまたは、香美市木のギフト特設ページをご覧ください。【問い合わせ先】 農林課林政班 ☎52-9283 ✉rinsei@city.kami.lg.jp

←場所等は こちらをご覧ください

